卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択

授業科目名： 特別支援教育 ナンバリング：2315	教員の免許状／保育士資格 取得のための必修科目	単位数：2単位 （半期）講義	担当教員名：伊藤道雄 担当形態：単独

科　目／系　列	教育の基礎的理解に関する科目／保育の内容・方法に関する科目
施行規則に定める 科目区分又は事項等 ／教科目	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解

授業の到達目標及びテーマ

1. 視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由病弱等を含む障害のある幼児・児童及び生徒の学習上又は生活上の困難について基礎的な知識を身につけることができる。
2. 発達障害や軽度の知的障害等特別な支援を必要とする幼児児童及び生徒の支援の方法を例示できる。
3. 特別の教育的ニーズが必要な児童等の学習上又は生活上の困難とその組織上の対応を理解できる。

授業の概要

障害のある子どもの生きにくさと良さを理解し、支援・指導の在り方を体験的に理解し見識を広げる。

授業計画

第１回：オリエンテーション・特別支援教育の理念を知る
第２回：肢体不自由の理解と指導・支援（車椅子の体験）
第３回：肢体不自由の理解と指導・支援（特性の理解）
第４回：就学指導の手続きを理解し、相談等の支援の在り方を知る
第５回：視覚障害児の理解と指導・支援（白杖の体験）
第６回：視覚障害児の理解と指導・支援（盲ろう者の特性の理解）
第７回：聴覚障害児の理解と指導・支援（ろう学校の教育）
第８回：聴覚障害児の理解と指導・支援（手話の活用の体験①）
第９回：聴覚障害児の理解と指導・支援（手話体験②、手記）
第１０回：聴覚障害のある人々の生き方とその支援（まとめ）
第１１回：知的障害児の理解と指導・支援（特別支援学校の教育）
第１２回：知的障害児の理解と指導・支援（特性の理解とテスト等）
第１３回：自閉症スペクトラム障害の理解と支援（特性の理解）
第１４回：注意欠陥多動性障害・学習障害児の理解と指導・支援（特性の理解）
第１５回：障害はないが特別なニーズを必要とする子の理解と指導・支援（特性の理解）
※個別の教育支援計画と個別の指導計画、支援システム
※早期発見・早期支援、保護者の心理と障害受容
定期試験：筆記

授業時間外の学習

・特別支援教育の理念を調べる（1 時間）
・肢体不自由児の課題を調べる（1 時間）
肢体不自由児の特性をまとめる・就学の制度を調べる（1 時間）
・視覚障害者の課題を調べる（1 時間）
視覚障害者への配慮調べ（1 時間
・聴覚障害者の課題を調べる（1 時間）
手話の理解と活用を調べる（1 時間）
手話の理解と活用をまとめる（1 時間）
・支援の活用を図る（1 時間）
・知的障害者の課題を調べる（1 時間）
知的障害者の配慮を調べる（1 時間）
・自閉症児の課題を調べる（1 時間）
・ＡＤＨＤ児の課題を調べる（1 時間）
・学習障害児の課題を調べる（1時間）

授業の方法　講義、発表（毎回、課題をレポートし発表する。予習が必要。）、体験的活動。

テキスト

『はじめての特別支援教育～教職を目指す大学生のために～』柘植雅義編　有斐閣アルマ

参考書・参考資料等　適宜配布する。

学生に対する評価

定期試験の成績（50%）、提出物や発表・調べ学習（50%）等総合的に評価する。

履修上の注意

実習において子どもたちの実態把握を十分しておいてほしい。

実務経験の有無	有	実務経験	元小学校教諭、元指導主事

実務経験を活かした教育内容

教諭や担任の経験を活かし、障害のある子のかかわり方やよりよい指導方法の授業を行う。